

平成 26 年 6 月 25 日

各 位

会 社 名 エン・ジャパン株式会社
(コード番号 4849)
代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 孝二
問 合 せ 先 経営企画室長 長谷川 正恒
(TEL. 03-3342-4506)

簡易株式交換による INNOBASE 株式会社（仮称）の 完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社SOOL（本社：東京都渋谷区、代表取締役CEO 深澤祐馬、以下「SOOL社」といいます。）が新設分割を行い、平成26年7月に設立予定のINNOBASE株式会社（仮称、以下「INNOBASE社」といいます。）を当社の完全子会社とするため、当社を株式交換完全親会社、INNOBASE社を株式交換完全子会社とし、当社の株式を対価とする株式交換を行うことを決議いたしました。併せて本日、本件に関してSOOL社との間で合意をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお当社は、会社法第796条第3項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続きにより、本株式交換を行う予定です。

記

1. 本株式交換による完全子会社化の目的

当社は大学3年生・4年生の就職活動を支援する就職情報サイト「[en]学生の就職情報」を2005年度よりオープンし、2012年度以降は「力のある中堅・中小・ベンチャー企業」のコンセプトに特化したサイトを運営してまいりました。このサイトは、大手企業に注目しがちな学生の意識を中堅・中小企業に向けるきっかけをつくり、求人企業、就活生、それを支援する大学関係者に一定の評価を得てまいりました。

しかしながら、近年の新卒採用・就職活動は、SNS利用の拡大、就職情報サイトに依存しない各種コミュニティを通じた活動など、多岐に広がってきました。このような環境から、当社は2014年2月24日に公表いたしましたとおり、2015年3月末をもって「[en]学生の就職情報」の運営を終了し、新たなビジネスモデルで新卒採用支援サービスを提供することといたしました。

その一環として、当社はこのたび INNOBASE 社を完全子会社とすることを決定いたしました。INNOBASE 社は SOOL 社が行っている「Iroots 事業」を2014年7月に分割して設立する予定の新会社です。SOOL 社は2009年の設立以来、ターゲットを絞った各種の新卒採用支援サービス等を展開しております。特に新卒スカウトサービスである「Iroots 事業」は、定額料金で企業の採用ニーズに合った学生へのアプローチが可能となり、その特長から大手企業や有力ベンチャー企業を中心に支持を集め、現在100社以上に利用されています。

今回、当社が INNOBASE 社を子会社化することにより、当社は新卒採用領域において就職サ

イトに代わる新たなサービスの提供を行うとともに、当社が培ってきた顧客基盤、人的資産、及びノウハウとのシナジーも見込まれることから、これらを活用して INNOBASE 社の更なる成長を目指してまいります。

2. 本株式交換の要旨

(1) 本株式交換の日程

株式交換契約承認取締役会決議（当社）	平成26年6月25日（水）
株式交換契約承認株主総会（SOOL社）	平成26年6月25日（水） 予定
SOOL社が新設分割により INNOBASE社を設立	平成26年7月下旬 予定
株式交換契約締結（当社・SOOL社）	平成26年7月下旬 予定
株式交換の予定日（効力発生日）	平成26年8月中旬 予定

(2) 本株式交換の方式

当社を完全親会社、INNOBASE社を完全子会社とする株式交換であります。INNOBASE社の株主であるSOOL社に対し、本株式交換の対価として当社が保有する自己株式93,800株を割当いたします。

(3) 本株式交換に係る割当ての内容

会社名	エン・ジャパン株式会社 (株式交換完全親会社)	INNOBASE株式会社 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る 割当て比率	1	187.6
株式交換により 交付する株式数	93,800株	

(4) 本件株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

INNOBASE社は設立前のため、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

(1) 株式交換比率の算定根拠

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所JASDAQスタンダードに上場していることから、第三者意見を聴取せずに市場価格を参考に算定いたしました。具体的には、株式交換契約締結日にできる限り近い時期の株価が、株式交換契約時の株式の価値を反映しているものと考えられることから、当社の普通株式の東京証券取引所JASDAQスタンダードにおける6月24日の終値を採用することといたしました。

これらを算定の基礎とした結果、当社株式の1株当たりの価額を2,134円と算定いたしました。

一方、INNOBASE社については、現在はSOOL社の一事業部門であり、またSOOL社は非上場会社であるため、SOOL社の市場株価を基礎とした株式交換比率の算定ができないことから、当社及び外部専門家によるデューデリジェンスの結果を踏まえた上で、SOOL社における当該事業の業績や保有するデータベース等を精査し、またSOOL社が策定した今後の事業計画

等を基礎として、INNOBASE社の株式の価値を算定し、その算定結果をもとに株式交換比率を決定いたしました。

(2) 算定に関する事項

INNOBASE社の株式価値算定にあたっては、その公平性・妥当性を担保するため、当社は、当社及びINNOBASE社から独立した専門機関として、株式会社ファルコン・コンサルティング（以下「ファルコン・コンサルティング」という。）に専門家としての意見を求めることとし、INNOBASE社の株式価値の算定、及び当社の市場株価とINNOBASE社の株式価値に基づく株式交換比率の算定を依頼しました。なお、ファルコン・コンサルティングは、当社及びINNOBASE社の関連当事者には該当せず、記載すべき重要な利害関係も有していません。

ファルコン・コンサルティングは、株式交換比率の根拠となるINNOBASE社の株式価値の算定にあたり、所謂インカムアプローチによる方法を採用し、DCF法によってその価値算定を行っております。DCF法は、将来のキャッシュフローを基礎としてその割引現在価値を算定することで、株式価値を評価する手法であり、企業価値、事業価値、株式価値などの客観的な評価手法として実務的にも定着しております。

INNOBASE社の将来キャッシュフロー予想については、SOOL社の作成した2通りの事業計画をそのまま使用しております。まず1つ目の事業計画は、現在の「Iroots事業」に加えて、今後3年間で「Iroots事業」以外の新規事業を立ち上げる場合の事業計画（以下「事業計画(1)」という。）であり、2つ目の事業計画は、現在の「Iroots事業」のみを今後も継続する場合の事業計画（以下「事業計画(2)」という。）であります。

ファルコン・コンサルティングは、以上の2つの事業計画に基づき、割引還元期間を永久法による場合と有限（15年）の場合に分けて、DCF法を用いてINNOBASE社の株式の価値を算出し、その算出結果と当社の株式時価との比率によって株式交換比率を算定いたしました。その結果、当社の普通株式1株の株式価値を1とした場合の交換比率は、以下のようになりました。

【株式交換比率の評価レンジ】	事業計画(1)	事業計画(2)
DCF法（永久法）	389.970～581.267	314.755～457.590
DCF法（有限：15年）	197.811～266.530	171.876～225.779

このような前提、及び専門機関の算定結果を踏まえ、当社取締役会は、本株式交換比率について検討し、さらにSOOL社と交渉を行った結果、INNOBASE社の株式1株に対して、当社株式187.6株を割当てると決定いたしました。

4. 本株式交換の当事会社の概要

(平成26年3月31日現在※INNOBASE社は予定)

(1) 名称	エン・ジャパン株式会社	INNOBASE株式会社 (仮称)
(2) 代表者	代表取締役会長 越智 通勝 代表取締役社長 鈴木 孝二	代表取締役 竹田 裕哉
(3) 本店所在地	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
(4) 設立年月日	平成12年1月14日	平成26年7月下旬
(5) 主な事業の内容	求人情報サイトの運営、人材紹介等	インターネットメディア運営、 人材紹介等
(6) 資本金	1,194百万円	50万円
(7) 発行済株式数	24,858,000株	500株
(8) 決算期	3月	3月
(9) 大株主の状況	越智 通勝 15.12% 有限会社えん企画 11.22% 有限会社エムオー総研 10.16% 一般財団法人エン人財 教育センター 6.48% 資産管理サービス信託 銀行株式会社 (信託E口) 5.08%	株式会社SOOL 100.0%
(10) 当事会社間の関係	資本関係	特筆すべき事項はございません。
	人的関係	特筆すべき事項はございません。
	取引関係	特筆すべき事項はございません。
	関連当事者への該当状況	特筆すべき事項はございません。

5. 本株式交換の当事会社の直前事業年度の経営成績及び財政状態

(単位：百万円)

決算期	エン・ジャパン (連結)			INNOBASE社
	平成24年 3月期	平成25年 3月期	平成26年 3月期	※ご参考 (注) 3
純 資 産	13,581	15,278	17,186	—
総 資 産	16,084	18,463	22,733	—
1株当たり純資産 (円)	612.85	688.47	761.38	—
売 上 高	15,687	13,563	16,755	63
営 業 利 益	3,047	2,783	3,441	29
経 常 利 益	2,884	2,840	3,747	—
当 期 純 利 益	1,135	1,545	2,789	—
1株当たり当期純利益 (円)	51.29	69.74	125.59	—

- (注) 1. 当社の平成24年3月期は決算期の変更により15カ月の変則決算となっております。
2. 当社は平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割いたしました。

このため、過去の決算期の1株当たり当期純資産又は1株あたり当期純利益については同様の分割があったものと仮定して算出しております。

3. INNOBASE社は平成26年7月下旬設立予定のため、直前事業年度の経営成績及び財政状態の数値はございません。また、新設分割時の純資産、総資産につきましても、分割予定日の財政状態に依拠するため未確定であります。ご参考としてS00L社における「Iroots事業」の直近6カ月間（2013年10月から2014年3月）の売上高、営業利益を記載しております。なお、当社は主にINNOBASE社が保有する顧客企業との取引実績や学生会員のデータベースを評価し、本件子会社化を実施いたしますが、これらの無形資産の評価は非財務データとして取扱われるため、財務諸表へ反映されません。

6. 本件株式交換後の状況

株式交換完全親会社である当社において、本株式交換による商号、所在地、代表者、事業内容、資本金、決算期についての変更はない見込みです。また、純資産及び総資産の額については、現時点では確定しておりません。

7. 今後の見通し

本件株式交換による平成27年3月期の業績に与える影響は、軽微であります。

（ご参考）当期連結業績予想（平成26年5月12日公表分）及び前期連結実績

（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成27年3月期)	19,200	3,950	3,970	2,240
前期連結実績 (平成26年3月期)	16,755	3,441	3,747	2,789

以上